

3 家族の生活通じ 生や死など考える

2018.9.3
Y⁷ あすから西成で上映

生や死、家族について、
現在の3家族の生活を通じて
考えるドキュメンタリー
映画「生まれる ずっと、
いつしょ。」(122分)

が4、5日、大阪市西成区
のフリースペース「Tam
ariba(タマリバ)」
で上映される。

映像作家の豪田トモさん
が、命を育むことに向き合
った4組の夫婦の物語を紡
いだ「生まれる」(201
0年)の第2章として制作
した。

前作に続き、「1歳まで

生きられる確率は10%」と
告知された息子育てる夫
婦の生活を追った。42年間
連れ添った妻を失った夫が
耐え難い喪失感と向き合う
姿、息子に実父ではないこ
とを伝えるべきか悩む継父
が考える家族像を、新たに
記録した。

上映会は重症心身障害者
の生活を支援するNPO法
人「W・I・N・G」路を
はこぶ」が主催し、4日午
後1時、午後6時30分から
と、5日午後1時、午後4
時30分からの計4回上映す
る。入場料は中学生以上1
000円、小学生500円。
未就学児は無料。

問い合わせは主催者(06
・6656・1280)。

田代存 ← 大槻
Junken P-7 E
ml-2m